

回生 ニュース

K a i s e i N e w s



社会医療法人 峰和会

100号

2018.5月発行

発行/社会医療法人 峰和会
編集/鈴鹿回生病院
所在地/鈴鹿市国府町112番地の1
TEL/059-375-1212
FAX/059-375-1717
URL/http://www.kaisei.jp.com
編集協力/TCKnagaya

- 1 医療の現場から
「新入職員紹介」
- 2 あなたの街のお医者さん
「金丸脳脊髄外科クリニック」
- 3 鈴鹿回生病院診療担当医師一覧表
交通案内(三重交通バス・シャトルバス時刻表)
- 4 鈴鹿回生病院附属クリニック診療担当医師一覧表
- 5 健康コーナー「医食動源」
・認知症シリーズPart6 ~まとめ~
・タコライス~セロリが苦手でも食べられる!~
- 6 回生.com
「骨密度解析装置を更新しました」
- 7 Information

ほっとsmile 他

第11回 桜 フォトコンテスト 展示会のご案内

鈴鹿回生病院附属クリニックの多目的室にて、第11回桜フォトコンテストにご応募いただいた作品の展示会を5月14日(月)まで開催しています。患者さん部門が27点、職員からは携帯部門が64点、デジカメ部門37点、一眼レフ部門7点と過去最多の135点もの作品が展示されております。力作ぞろいの展示会にぜひ足をお運びください!



鈴鹿市

脳卒中 市民講座開催の お知らせ

入場料無料

今年も4名の専門医により脳卒中に関する話題をわかりやすく講演いたします。どなたでも参加自由となっておりますので、是非ご参加ください。

テーマ

「脳卒中にならない!
脳卒中にまけない!」

日時

6月9日(土) 午後1時30分~

場所

鈴鹿市文化会館 けやきホール

鈴鹿市飯野寺家町810

☎059-382-8111



薬剤管理課 / 薬剤師



福浦 啓史

薬。これはたった1割用いるだけで、疾病の緩和もしくは完治の見込みがあります。その魅力に惹かれ薬剤師となりました。私は薬剤師として先輩方よりご指導いただきつつ、自らも専門知識を学び、当院において「チーム医療」の一員として役割を全うする所存です。さらに、その役割をこなすことで最終的に患者さんの笑顔に貢献したいと考えております。

リハビリテーション課 / 作業療法士



工藤 雄介

4月からリハビリテーション課で働かせて頂くことになり、不安や緊張がある反面、患者さんに貢献することができる喜びを感じています。そして、患者さんや職員とのコミュニケーションを大切に、信頼される作業療法士になりたいと思っています。これから鈴鹿回生病院の作業療法士として患者さんに安心してリハビリを行ってもらえるように明るく元気に頑張りますので、よろしくお願い致します。

看護部 / 看護師



遠藤 みゆき

憧れていた看護師として働けることに喜びを感じる一方で、4月から新しい生活が始まり、分からないことばかりで不安もたくさんあります。しかし、先輩方にご指導をいただきながら、頼もしい同期のみんなとともに、看護師として成長していけるように日々努力していきたいです。そして、いつも笑顔と思いやりの気持ちを忘れず、患者さんに安心を与えられるような看護師になれるよう頑張っていきますので、よろしくお願い致します。

看護部 / 看護師



谷口 愛莉

初めて看護師として責任を持って働くことに緊張しながらも、先輩方や同期の皆さんとの新しい出会いを楽しみこして来ました。たくさんの疾患を幅広く勉強し、信頼してもらえる看護師になりたいです。また、業務や疾患のことだけでなく、患者さんの想いにも目を向け、少しでも患者さんの笑顔を引き出したいです。先輩方の指導のもと、同期のみなさんと一緒に助け合いながら精一杯頑張りたいと思います。

診療支援課 / 社会福祉士



富山 恵資

4月より社会福祉士として働かせていただきます。積極的に仕事に取り組み、分からないことは先輩方にアドバイスをいただき早く一人前になれるよう精進したいと思います。患者さんやスタッフの方に信頼される福祉士になれるように頑張りますのでよろしくお願い致します。

医事課 / 事務員



櫻木 愛

私は昨年の11月から当院で早期研修をさせて頂きました。4月からは社会人としての自覚を持ち、何事にも積極的に取り組み仕事に励んでいきたいと思っています。まだまだわからないことばかりで不安な気持ちもありますが、チーム医療の一員として、患者さんや職員の方とのコミュニケーションを大切に、信頼される医療事務員を目指して頑張ります。よろしくお願い致します。

連携医療機関紹介

金丸脳脊椎外科クリニック



▲ 金丸憲司院長

脳卒中と脊椎疾患が対象です

金丸脳脊椎外科クリニックは、名阪国道25号線伊賀一之宮ICをおり、信号を右折、800mほど直進し、松原の交差点を右折600mほどの左手にあります。昨年10月に開院したばかりのフレッシュなクリニックで院内は全てバリアフリー。スタイリッシュな空間が広がります。



院長の金丸憲司先生は、昭和54年（1979年）三重大学医学部をご卒業後、三重大学医学部附属病院／鈴鹿回生病院にそれぞれ17年勤務され、2001年には脳卒中センター長に就任されました。1400件を超える手術を手がけ、三重大学医学部臨床教授、鈴鹿医療科学大学客員教授なども務めておられます。そして、2017年10月この地に開業されました。長い間鈴鹿回生病院に勤務されていた金丸先生が、なぜ伊賀に開業をお考えになったのか伺いました。「鈴鹿回生病院時代、伊賀から来院される脳疾患の患者さんが多かったんですね。ただ伊賀からだと30分程かかりましたので、手遅れになり治療ができなかった患者さんがたくさんおられました。調べると、

この地域には急性期の受入機関が少なく、さらには医師も少ないことがわかりました。実は、それまでは鈴鹿回生病院で一生勤めようと思っておりましたが、下の先生方が育ち一人前になってくれたため鈴鹿回生病院はお任せし、一念発起開業を決意いたしました」。

脳神経外科医を目指したきっかけ

中学の2年の頃、肺炎を患い入院した際、懇意にしてくれた研修医の先生との出会いがきっかけで医師になることを決意したという先生、大学進学後は、ボランティア活動を経験し、交通事故などで首を痛めて手足が動かなくなる『頸椎損傷』の症例をよくみたのだとか。「頸椎損傷は悲惨な状態になるんですね。この頸椎損傷についてより良い治療法をもっと学びたいと思い、整形外科か脳神経外科で悩んだわけです。当時頸椎損傷は脳神経外科の専門分野だとわかり、私は実家が山梨なので、卒業後は信州大学の脳神経外科医局へ所属したいと考えていました。しかし当時の教授が紹介状を書いてくれず、ここに残れ！と言われましてね（笑）三重大学は脳神経外科の専門医制度がしっかりしていた為、ここで専門医をとってから山梨に戻るつもりだったのですが、結果今でも三重県にいるわけです」。

痛みの治療

金丸脳脊椎外科クリニックでは、腰痛、頸椎症、帯状疱疹後の痛みの治療など、痛みを軽減させる治療に力を入れておられます。神経ブロック後、リハビリを組み合わせ合わせた治療を行うので効果が高いと言われています。「神経ブロックは需要が高く開業以来120例ほど行っています。神経ブロックとは腰痛症や、手術をしても治らなかった痛みを治療を施します。また、手術をするほどでもない脊柱管狭窄症や椎間板ヘルニアにも有効です。切らずに痛みを治

DATA

TEL 0595-41-1192

住所

伊賀市佐那具町804-1

診療科目

- 脳神経外科
- リハビリテーション科

診療時間

午前／9時00分～12時00分
午後／2時00分～6時00分

	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	×	○	○	×
午後	○	○	○	×	○	○	×

休診日

木曜、日曜、祝日



療するため、患者さんのQOLを下げない治療法として今後益々需要が高まると思われれます」。

患者さんへのメッセージ

～開業医は地域の患者さんにとっての身近な医療機関です。当院は脳神経外科ですが風邪や肺炎なども診させていただきますので、心配な事があれば遠慮無く受診してください。必要に応じて然るべき医療機関へ紹介もさせていただきます～先生のご長男で脳神経外科医の英樹先生が、夏前頃から金曜日の診療に加わる予定です。今後の更なるご活躍を期待しています。



認知症は予防できる?認知症になりにくい生活習慣を身につけましょう!

- 脳を働かせるには、まず栄養が必要です。バランスの良い食事をとりましょう。
- ウォーキングなどの有酸素運動を行い、血流を促進しましょう。
- 簡単な読み書き、計算、オセロや将棋、ゲームで脳を働かせましょう。
- 足ふみをしながら計算をするなど、2つのことを同時に行い脳の血流を上げましょう。
- 生活習慣病により脳の血管に障害が起きると、脳血管性認知症を発症しやすくなります。生活習慣病の治療を行いましょう。
- 朝は太陽の光を浴びて体内時計を整え、夜は十分な睡眠をとりましょう。
- 好きな音楽を聴き、歌い、音楽に合わせて体を動かしリラックスしましょう。
- たくさん笑いましょう。

現在、認知症にならないという方法はありません。しかし、認知症になりにくい生活習慣を続けることで認知症予防や認知症の進行を遅らせる可能性があるといわれています。認知症になりにくい生活習慣を身につけましょう。



発信@ 栄養管理室



管理栄養士 山添 晴花

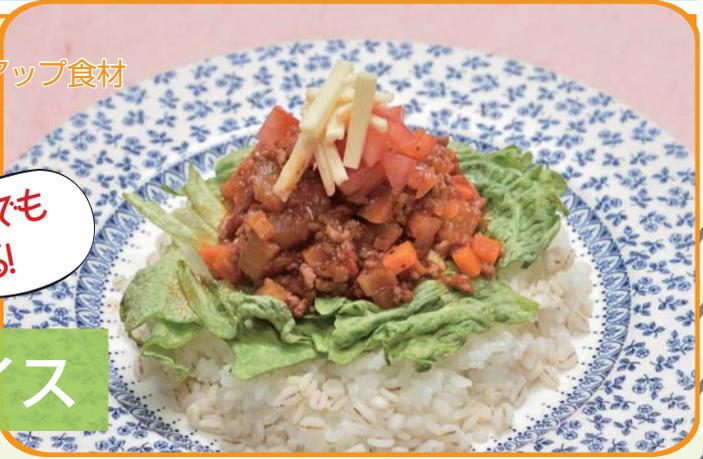
●セロリ 旬11月～5月
セロリは40種類の香り成分からなる独特の香りからなる特徴で、ストレス緩和や精神安定作用があるとされています。淡色野菜としてはトップクラスのカリウムを含み、むくみの軽減やナトリウム排泄効果が期待できるのでそのまま食べるのがオススメです。
セロリの香りと食感が苦手という方も多いので、細かくしてカレー粉等で味付けをすると気にならずたっぷり食べることができます。



セロリ ピックアップ食材

セロリが苦手でも食べられる!

タコライス



【材料】(2人分)

☆ソース

ひき肉	180g
セロリ	1本
にんじん	1本
玉ねぎ	1/4個
にんにく	1かけ
オリーブ油	小さじ1
トマト缶	1缶
トマトケチャップ	大さじ2
塩	ひとつまみ
黒こしょう	お好みで
ウスターソース	小さじ3
カレー粉	小さじ2

ご飯(押し麦入り)	1合
レタス	葉2枚
ミニトマト	4個
チーズ	少々

【作り方】

- ①ソースの野菜はみじん切りしておく
- ②オリーブ油を熱したフライパンでにんにくを香りがするまで炒め、ひき肉と野菜を加えて肉の色が変わる位までさらに炒める
- ③②にトマト缶を加えて煮込み、野菜が軟らかくなったらAを加える
- ④ご飯にBとソースをのせて完成

【栄養成分】1人分あたり

エネルギー	610kcal
たんぱく質	25.8g
脂質	18.3g
塩分	1.9g
食物繊維	8.2g

Bone density analyzer

二重X線吸収法(DEXA法)を用いた
骨密度解析装置を更新しました!



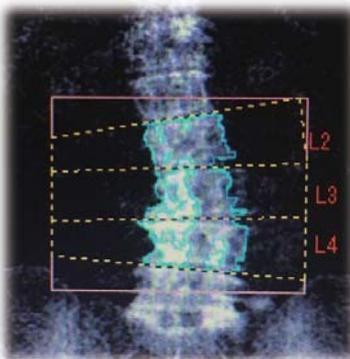
スキャン時間

腰椎 骨密度

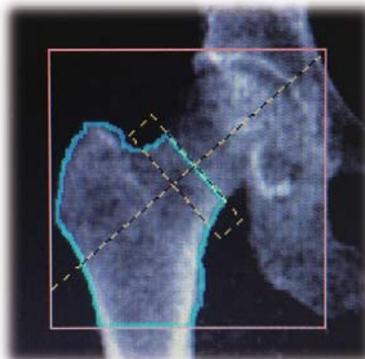
約**45**秒

大腿骨 骨密度

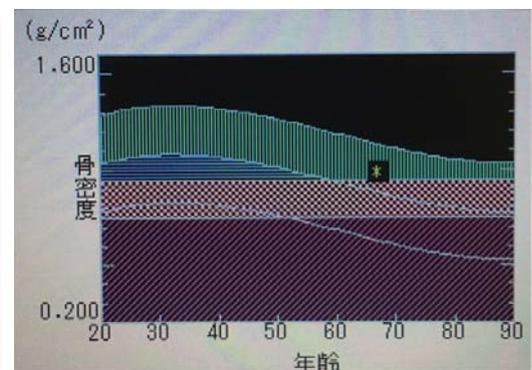
約**20**秒



腰椎解析画像



大腿骨解析画像



標準骨密度との比較図

当院では、最新の骨密度装置「DCS-900FX」を設置しています。この装置は従来の骨密度解析装置と比較して高速かつ正確に骨部分のミネラル分量(骨密度)を解析し、骨粗しょう症の診断や予防に効果を発揮します。

測定部位は腰椎・大腿骨を対象として、それぞれの部位のいずれか、もしくは両方を測定します。それぞれの部位をすばやく検査することが出来て検査開始から終了までの所要時間は約5分です。

詳しい検査の内容は医師におたずねください。



薬剤耐性 (AMR) 対策について

抗生物質・抗菌薬などの抗微生物薬は感染症の治療において重要な役割を果たしていますが、近年、これらの薬が効かなくなっている微生物（耐性菌）が増えています。医療従事者を含めた国民すべてが抗微生物薬を適切に使用することが求められています。例えば、症状がおさまったと思って勝手に薬を止めたり、飲む回数や量を変えたり、人の薬をもらって飲んだりするなど、不適切に使用すると耐性菌が出現するリスクが高まります。また、耐性菌に感染しないためにも日頃からの手洗いやアルコール消毒、マスクの着用なども重要です。私たち一人ひとりが正しい知識を持ち、正しい使い方をする事で、薬剤耐性を拡げないようにしましょう。



平成31年度(4月採用) 看護師募集!

病院見学会

- ・6月9日(土)・7月14日(土)
- ・8月4日(土)

受付期間

希望する日程の3日前までに、なるべくお申し込みください

応募方法

ホームページにある応募フォームまたは下記の電話・メールでお申し込みください

お問合せ先

TEL:059-375-1212(病院代表)
TEL:059-375-1332(看護部直通)

✉ mail:kangobu@kaiseihp.com
看護部担当：金丸・中西

インターンシップ研修

- ・5月16日(水) 9時～16時半
- ・6月21日(木) 9時～16時半
- ・7月24日(火) 9時～16時半
- ・8月14日(火) 9時～16時半
- ・8月24日(金) 9時～16時半

全日昼食はご用意しております。

糖尿病教室のおしらせ



糖尿病教室を開催します。開催の1週間前までに下記へお申し込みください。都合により日時が変更になる場合がありますのでご了承ください。

5/15(火)	14:00～16:00
6/7(木)	11:30～13:45
7/6(金)	14:00～16:00

栄養管理課：059-375-1329

お申し込みは

参加費：5月・7月は500円(おやつ付き)、6月は1,000円(食事付き)
※災害により中止とさせていただきます場合は前日に連絡させていただきます。

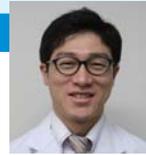
車椅子をご寄贈いただきました

株式会社NIPPO 三重統括事業所様より車椅子をご寄贈いただきました。同所、統括所長下西様より「患者様へお役立て下さい」とご挨拶をいただき目録の贈呈がありました。株式会社NIPPO様からの車椅子のご寄贈は昨年引続き2度目となります。車椅子を受け取った加藤院長より「ありがとうございます。大切に使用させていただきます。」と謝辞を述べ、感謝状が贈られました。車椅子は、患者様が利用しやすい場所に配置し、長く大切に使用したいと思います。ご寄贈誠にありがとうございました。



ほっと smile

新任医師を紹介します



整形外科

大井 徹
(オオイ トオル)



整形外科

佐野 友彦
(サノ トモヒコ)



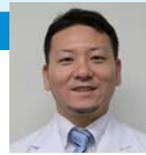
整形外科

松波 山水
(マツナミ サンスイ)



外科

前田 光貴
(マエダ コウキ)



脳神経外科

西川 拓文
(ニシカワ ヒロフミ)



脳神経外科

山中 拓也
(ヤマナカ タクヤ)



神経内科

宮下 紘一
(ミヤシタ コウイチ)



看護補助職員を募集しています。正職員2名

患者さんの日常生活援助、ベッドメイキング等を行って頂きます。経験のない方でも大丈夫です!! 病院見学も随時しております。お気軽にお問い合わせください。

担当：看護部 横田

TEL 059-375-1332(看護部直通)

編集後記

今回は「新入職員紹介」を中心に、医療連携紹介などをお送りいたしました。皆さんから本誌へのご意見・ご感想・ご要望等がございましたら、広報委員会までお寄せください。

鈴鹿回生病院 広報委員会

〒513-8505 三重県鈴鹿市市府町112番地の1

TEL059-375-1212 ✉ mail:info@kaiseihp.com

病院の理念

生命への奉仕

病院の方針

- ▶ 地域の基幹病院として医療と健康の増進に貢献します
- ▶ 個人の尊厳を守ります
- ▶ チーム医療を推進し安全で高度な医療を提供します
- ▶ 将来を担う有能な医療従事者の育成に努めます
- ▶ 地域と連携し災害時救援活動を行います
- ▶ 働きやすく健全な病院運営に努めます